

ありたい姿

- 気軽に集まれるような「居」
～親密なつながり～
- 心やすらぐまち ふるさとはちおうじ



ありたい姿の実現に向けて必要なこと

○「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	未来を考えるためのワークショップの継続・定期開催 ポイント制の導入（交流ポイント・地域ポイントなどの発行・利活用）
	情報（発信、共有、デジタル化）	オンラインBOXの設置（いつでもつながれる電話BOXのようなイメージ）
	交流の場	リアルでもオンラインでも双方でいつでもつながれる場づくり
	行政運営	市内の学生の親向けにふるさと納税の活用
2	見守り・支え合い	ボランティアポイント制度の導入
3	子ども・子育て	子ども会活動の活性化
		子どもが興味をもつイベントの企画・実施 ⇒ 親の交流につなぐ
		子どもが「体験」できる場づくり（学びを通したつながり）
		子ども食堂や日用品バンクなど、持続可能にするためのクラウドファンディングの活用

○「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
4	防災	地域に防災部会を立ち上げ（マップ、対象者リスト制作、組織化）

○「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	地域と学校で協力した大規模な「あいさつ運動」の展開
	地域人材の育成	多世代交流コーディネーターの育成
	情報（発信、共有、デジタル化）	市のHPやFacebookを活用した、市民に届きやすい情報発信 市や市民活動のリストを配布するなどして、まずは存在を知ってもらう
3	スポーツ・文化・生涯学習	地域の伝統文化のアピール（地域内で楽しみつつ、外へも発信）

○「協働」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	交流の場	「ふるさと」を感じられるイベントの継承・創出
2	高齢者	若者による独居老人への支援の活性化

○「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	「あいさつ運動」を推進する市として宣誓
	行政運営	「八王子市親切都市宣言」の再アピール
3	スポーツ・文化・生涯学習	八王子出身の文化人（作家、音楽家など）の登用
4	景観・まちなみ	花を植えるなど魅力ある景観づくり
5	産業振興	キャッチフレーズをつくってまちをPR

○「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	行政運営	地域のコミュニケーションを活性化するための予算確保（各地域への展開）
3	スポーツ・文化・生涯学習	八王子の伝統をアピールすべく「山車会館」の建立
		八王子市内の大学などのオープンカレッジの活用
4	防災	各戸への災害時に必要な情報の共有促進
		防火・防災エリアの構築
		防災意識を高めるべく、新設された防災公園の積極的活用
	公園・緑地	生き物を慈しむ心を育てるべく、動物園の設置

校区の特徴

- 「地域主体」&「すぐにできる」に意見が多く出ており、行政に頼らずに地域で（自分たちで）、という思いが語られていた。
- 住民が活動しやすいよう、まずは行政がきっかけをつくってほしいとの意見や、地域と行政との連携強化の意見も多くあった。
- コミュニケーションを重視する意見が多く出ており、そのための必要なこととして、「あいさつ運動」など、あいさつをきっかけにコミュニケーションを図るといった意見が多くあった。

ありたい姿

- 子どもからシニアまで楽しく生きがいを持ってありのまま(自由)に暮らせる街
- 豊かな自然の中でだれでも安心して暮らせるまち



ありたい姿の実現に向けて必要なこと

○「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	あいさつの励行
		生活に役立つイベント・体験会の実施
	交流の場	市民企画による多世代向けイベントの開催
2	見守り・支え合い	地域の困りごとを地域で解決するお助け隊の組織化
3	子ども・子育て	住民同士の自主共同保育
4	都市計画・居住環境	住民からの区画整理の提案（空地を集いの場、子育て支援へ活用）

○「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	町会加入の促進（イベント・祭り）
	地域人材の育成	テーマごとのボランティア活動の担い手を増やす
3	子ども・子育て	昼間に共同して子育てできる仕組みづくり
5	産業振興	八王子産の農産物を使ったクラフトビール作り、販売するパブの開店

○「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	交流の場	学校の中に地域の人との交流を持てる場を作る
4	防災	防災に関するイベント・ワークショップ
	交通インフラ	自転車のシェアリングを増やす
5	産業振興	市が特産品の競技会、コンテストをする

○「協働」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	集える場（サロン等）の環境整備
		安価で長時間居られるちいさなカフェ
5	産業振興	地元の野菜果物を特産品にする
6	自然・環境	プラスチックゴミが出ない購買システムにする

○「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	問題をくみ上げるシステムづくり
	情報（発信、共有、デジタル化）	ホームページの利便性を向上 有効な宣伝（SNSの活用、駅前のモニター・ポスターを増やす）
	交流の場	高齢者と子供との交流場所
2	医療・健康	マイナンバーカードの活用やホームドクター制度により定期健診100%実現
3	子ども・子育て	学童や子どもを預かる場の充実
4	防災	ハザードマップの詳細化
	交通インフラ	駐輪場を増やす（特に駅前）
	都市計画・居住環境	空き店舗の活用（誰もが利用できるサロンなど）

○「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	子ども～高齢者・障がい者が通えるデイサービス
	地域の拠点づくり	中心市街地にセンターを建て、多世代交流拠点にする
3	子育て	子育てに関する集いの場を確保する
	学校・教育	学校改築時には地域との交流を考えた構造にする
4	防災	災害に強い街に作りかえる
	交通インフラ	市内にLRT（ライトレール、次世代路面電車）を設ける
	都市計画・居住環境	医療刑務所跡の活用（イベント公園）
6	公園・緑地	用途を限定しない小さな公園整備
	自然・環境	小型でCO2を出さないモビリティ中心の社会にする

校区の特徴

- 町会・自治会加入率の低下などによる地域内の交流が希薄化しており、乳児から高齢者まで誰でも受け入れ、多世代でつながれる場所を求める声が多くあった。
- 子どもやマイノリティの人、障害者など、誰もがありのままに生きがいを持って生活できることを求めている。
- 八王子産農産物を特産品にしたり、特産品の販売やイベントの開催など、産業活性化に対する意見があった。

ありたい姿

- 誰でも集まれる場所・しくみがあり
緑と一緒にくらすまち



ありたい姿の実現に向けて必要なこと

○「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	運動会や納涼祭などの地域行事を行う
	交流の場	小宮公園でイベントをする
		空き部屋サロンをつくる
3	子ども・子育て	子ども食堂を開設する
6	自然・環境	みどりの公園・森を保全する活動に参加する

○「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	大学・学生との連携	大学とのネットワークをつくる
		大学生が集まる機会をつくる
	交流の場	若者と交流するしくみをつくる
6	自然・環境	緑を保全する意識をもつ

○「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	情報（発信、共有、デジタル化）	まちをアピールする。SNSやバス停などを使う。
6	自然・環境	「緑と一緒に暮らす町ひよどり地区」を発信する（木を切ることは慎重に）

○「協働」&「時間がかかる」

意見なし

○「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
2	高齢者	高齢者の退職年齢の撤廃（民生委員、保護司等）

○「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
4	交通インフラ	はちバスを充実させる
		高齢者が活用できるように中型バスが乗り入れられる施設を用意する
		交通の利便性を高める
		ひよどり山の坂にエスカレータや動く歩道を設置する
		エスカレータや動く歩道を設置する
公園・緑地	京王線とJRを連結させる	
	小宮公園の中に子供から大人迄が遊べる施設を作る	
5	産業振興	小宮公園を充実させる（多世代型、アスレチック・キャンプなど）
		文化的・商業的な複合施設をつくる

校区の特徴

- 若い世代との交流を重視しており、公園でのイベントや地域行事など、地域等とのつながりを生む制度やしくみづくりにより、地域主体の活動につなげられるという意見が多くあった。
- 豊かな自然の保全や活用を重視しており、自然に関する意識啓発などの意見があった。
- 坂が多い地区であり、交通インフラの整備を期待する声が多くあった。